

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

年 月 日

都道府県知事  
(市長) 殿

提出者

住 所

氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	蕨野鶏卵(有)
事業場の所在地	大分県佐伯市弥生大字江良237地番
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 鶏業
②事業の規模	稚卵鶏 10万羽
③従業員数	16人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	鶏糞の3-4回 ① 自然堆肥化 ② 収穫業者に 委託し堆肥として 再資源化

(日本工業規格 A列4番)



## (第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	毎年のごとく	
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	318 t	t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	毎年のごとく	
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	318 t	t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

*該当なし*

  

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

*該当なし*

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	<i>SDPその他</i>	
	全処理委託量	<i>1,500 t</i>	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	<i>1,500 t</i>	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t

(これまでに実施した取組)

*SDPその他 2,000t うち 1,500t  
再生利用業者に処理委托し堆肥化  
してます*

## (第5面)

		【目標】	
		産業廃棄物の種類	瓦礫物・ごみ等
		全処理委託量	1,500 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t
		再生利用業者への 処理委託量	1,500 t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
②計画		(今後実施する予定の取組)	
		リサイクル再生利用業者に又理を おももおも	
※事務処理欄			